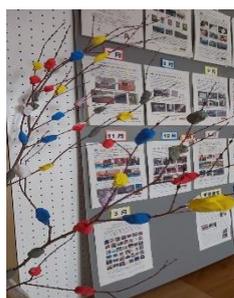


学ぶ環境を整えて・・・



3学期がスタートし、校舎内には、元気な子どもたちの声が響き渡っています。春山校舎には、小学部の子どもたちが作った「だんごさし」が飾られました。子どもたちが、季節や環境に応じた周りの状況の変化に気づき、感じ、考え、様々な表出や行動ができるよう、子どもたちの学ぶ環境を整えることを大切にしていきたいと思っています。そして、不具合があった春山校舎2階部分の暖房設備も冬休み中に改修工事を終え、子どもたちの活動を支えています。



「おでかけまほろん」では、体験をととして服や土器など大昔の人たちの生活に触れるとともに、凧を作って冬の遊びも体験しました。



水や温度の管理、追肥や収穫のタイミングなど「JA アグリサポート」の支援を受けて、「ブロッコリー」や「ほうれん草」を育てています。

「学ぶ環境」を整える中で、大切にしていることが三つあります。一つ目は「子どもにとってわかりやすい環境であること」二つ目は「子どもにとって安心・安全な環境であること」そして三つ目が「子どもと応答性のある環境であること」です。3学期は、一年のまとめの学期です。私たちは、「学ぶ環境」を整え、子どもたちのもつ力をのばし、ひろげ、そして、つなげていきます。

平成31年1月



～児童生徒一人ひとりの夢の実現をめざして～

福島県立たむら支援学校長 齊藤 恵子